

「市長と一緒にティータイム」対話概要

団体名 シビックテック袖ヶ浦
実施日時 令和8年1月31日（土）午後1時～午後2時30分
実施場所 市役所 第一応接室
出席者 シビックテック袖ヶ浦 5名
市 3名
テーマ 袖ヶ浦市のITボランティアの場について

意見交換

シビック：ボランティアで給食のメニューをお知らせするXやゴミ出しカレンダーなどを作りましたが、利用者はあまり多くありません。

市長：市では、市民の皆さんにとって身近で利便性の高いものは何かと考え、市役所に行かなくても手続きができる電子申請を始めました。最初のうちは利用者が少なかったのですが、繰り返し周知したところ、今では児童手当の申請など多くの方にご利用いただいています。利用者を増やすには、多くの人に知ってもらう必要があります。

シビック：美化活動などのボランティアを行う際には、環境部門など相談できる部署がありますが、IT分野のボランティアとしてアプリを作りたいと思ったときに相談できる窓口はありますか。

市長：本市では、市民の皆さんと一緒に物事に取り組む「市民協働」に力を入れており、庁舎整備に合わせて市民活動サポートセンターそでのわを開設し



ました。担当課である市民協働推進課では様々な登録団体と連携を取っており、シビックテック袖ヶ浦さんも、そでのわに登録していただいていますので、まずは市民協働推進課へご相談ください。

シビック：市のニーズを把握するための場があると良いと思います。

市長：市民活動サポートセンターそでのわで活動している市民団体の方と交流し、一緒に活動していただく中で課題が見つかることもあると思います。

シヅカ：そでのわで活動する団体のニーズから市のニーズが見えてくることがある
ということですね。

市長：市民団体の皆さんは、何らかのニーズを感じることから活動をされています。その方たちと交流し、そのニーズをどう解決するか、ITの目線からアドバイスしていただくことも良いと思います。

シヅカ：袖ヶ浦高校にはITに関する情報コミュニケーション科がありますが、市との関わりはありますか。

市長：袖ヶ浦高校とは様々な活動を通じてコミュニケーションをよく取っています。学校とのつながりは強いので、皆さんの活動をお知らせして橋渡しをすることはできます。

シヅカ：袖ヶ浦高校には、以前、ボランティアで授業のお手伝いをすることもありましたが、去年は一度も伺う機会がありませんでした。途切れないよう関係をつないでいきたいと考えていますので、先生たちが受け入れやすいよう、市に間に入っていただきたいと思います。



シヅカ：市役所内で業務を進める際の課題に対して、解決のためのアプリを作成し、実際に使ってもらえれば便利さが伝わります。まずは市役所内の課題を教えてください。

市長：市役所のシステムは、厳重なセキュリティーの元、ネットワークの中で管理されていることから、市の業務における課題へご協力いただくことは難しいのですが、AIの効率的な使い方を学ぶ研修会の実施などによりお力添えいただくといった考えもあります。

シヅカ：木更津市では生涯学習課と連携し、ドローン教室を開催しています。学校の課外授業のメニューの一つに挙げてもらい、希望する学校に行って教えるというものです。

市長：交流センターでは様々な講座を行っていますが、AIの講座はありませんので、市民向けの講座等でご協力いただくもの良いかと思います。対象は

大人でも可能ですか。

シビック：希望があれば大人向けの講座を行うことも可能です。親がITを活用しているかどうかは、子どものIT活用力に影響を与えていると思います。デジタルデバイドの問題もありますので、大人がITを学び活用することも良いと考えています。

市長：AIの活用と自分自身の情報判断能力の育成を考えたときに、教育現場ではAIに慎重になるかもしれません。本市では図書館を使った調べる学習として自分で書籍を使って調べる学びを長く実践していますが、正しい情報をどのように見つけるかというのはとても重要だと思います。

シビック：子どもの頃からITやプログラミングを学ぶことは価値があると思いますが、袖ヶ浦市でIT系のワークショップはやっていませんか。

市長：IT系のワークショップはほとんど開催されていませんが、地元企業や商工会のご協力により、子どもたちに仕事を体験させるものや科学に触れるものなど様々な取り組みを行っています。

シビック：市公式ホームページのイベントカレンダーの内容を、世代や興味のある分野に分けてライン等でお知らせすると、イベントへの参加者が増えると思います。



市長：市のイベントは広報紙の他、ライン等でもお知らせしています。

シビック：キッチンカーが色々な場所に出ていますが、キッチンカーが出店する日時や場所をお知らせすれば、ちょっと行ってみようとなり、キッチンカーは収益が増えますし、子育て世代にはお出かけの参考になると思います。

市長：市がキッチンカーのお知らせを行うと、特定の企業に対する広告になってしまいますのでできませんが、キッチンカー組合やシビックテック袖ヶ浦さんとしてお知らせすると良いと思います。

シビック：給食アプリについては、給食センターからデータをもらい安定して発信できていますが、キッチンカーなどはどのようにアップデートするのが課



題です。

市長：キッチンカー組合や情報を出してもらいたいキッチンカーの皆さんから営業日程等に関する情報を直接いただくのも一つの方法です。

市長：ITボランティアは前例が無く、我々としても試行錯誤しながら進める状況ですが、これからも一緒に手を携えていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。本日はありがとうございました。